

1

NEWS

鮫川村だけの室内楽を堪能  
N響・山口氏らが「夏のコンサート」

NHK交響楽団第一コンサートマスター・山口裕之氏、東京芸術大学准教授・川崎和憲氏らによるフロイエンベルグ・アンサンブル「夏のコンサート」は七月十八日、ほっとはうす・さめがわで開かれました。

生らが村民のために演奏会を開いているもので、今年で十三回目となります。今回は、ヴァイオリンとヴィオラの二重奏曲やベートーヴェンの弦楽四重奏曲、鮫川村民の歌の演奏が披露され、訪れた人たちは、鮫川村のために編成された室内楽を堪能しました。



一流の演奏を堪能したコンサート

2

NEWS

26チームが熱戦を展開  
第65回健康づくり夏季球技大会

村体育協会（水野博和会長）主催の第六十五回村健康づくり夏季球技大会は七月四日、青少年広場など四会場で行われました。

大会には、ソフトボール部門に二十一チーム、バレーボール部門に五チームが参加。上位入賞を目指し熱戦を展開しました。なお、七月十八日に東白川町村親善球技大会が鮫川中学校など五会場で開催されました。村健康づくり夏季球技大会で優勝、準優勝を飾った六チームが参加。青年ソフトボールの部で「白山2010」が三位入賞を獲りました。



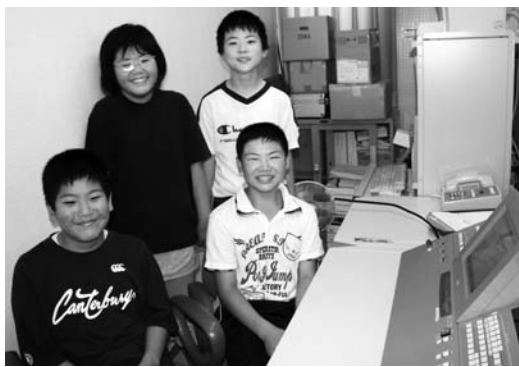
上…9人制バレーボール(農業者トレーニングセンター)/下…ソフトボール青年の部(青少年広場)

村健康づくり夏季球技大会の成績は次のとおりです。  
【ソフトボール】▼青年の部：①西野ヤンキース(西野)／②白山2010(西山)／③西山。④(西山)、東石SBN(東石)  
▼壮年の部：①西山球友(西山)／②東石スワローズ(東石)／③青生野(青生野)▼OBの部：①東石ブレイブイズ(東石)／②西山OB(西山)／③中野OB(中野)  
【バレーボール】▼9人制バレーボール：①西山レディーズ(西山)／②中野V・B・C(中野)／③西野フェイバリッツ(西野)

3

NEWS

午後5時になりました：  
夏休みの「声」は青生野小の4人



録音を終えて笑顔の4人(後列左から長井瑠香さん、藤田樹くん、前列左から土手内那月くん、笹島綾人くん)

夏休み期間中の夕方五時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。今年の夏休みの「声」を担当したのは青生野小六年の土手内那月くん、笹島綾人くん、藤田樹くん、長井瑠香さんの四人です。七月十六日、役場放送室で声を録音した四人は、「声の調節がたいへんだった。緊張したけど楽しくできました。」と、笑顔で話してくれました。

4

NEWS

生きがいづくりに163人が参加  
平成22年度社会学級が開級



開級式で誓いの言葉を述べる青戸学男さん

高齢者の生きがいづくりを目的とする村公民館主催の社会学級が六月二十八日に開級し、今年度は百六十三人が参加します。講座は、十二月までに七回開催され、創作活動や自主学習を地区ごとに行うほか、村外への視察研修や芸能発表を実施。一年間の学習の成果を文集「里の春」にまとめます。この日は併せて第一講座の美化活動や木工教室が行われました。

5

NEWS

釣り客で賑わう  
渡瀬地域づくりの会主催「やまめ釣り大会」



ヤマメ釣りを楽しむ参加者

渡瀬地区地域づくりの会(芳賀正訓会長)などが主催する「やまめ釣り大会」は七月十八日、渡瀬地内の村道木之根下線付近の渡瀬川で行われました。大会には、村内外から約百人が参加。約一キロの区間に二〇疍から二十五疍ほどのヤマメ約二百二十疍が放流され、大勢の釣り客で楽しみました。また「こどもエリア」も設けられ、子どもたちは元気いっぱい大物を釣りあげていました。

6

NEWS

日ごろの練習の成果を発揮  
福島県総合体育大会少林寺拳法競技



好成績を収めた鮫川支部の皆さん

少林寺拳法鮫川支部(小松照義支部長)所属の拳士たちは、六月二十七日に須賀川アリーナ

で開かれた福島県総合体育大会少林寺拳法競技に出場しました。大会には、四百二十一人が出場。鮫川支部の拳士たちは、日ごろの練習の成果を発揮し、見事、四組が入賞を果たしました。成績は次のとおりです。  
▼5級の部：「第一位」小野彩実(鮫小五年)・前田桃花(鮫小四年組)▼中学生級拳士の部：「第一位」小松有子(鮫中三年)・矢吹みのり(鮫中二年組)▼一般男子の部：「第二位」笹島幸二・中川西真吾組▼親子の部：「第三位」小松文・有里(鮫小三年)組

7

NEWS

田の草取りを体験し、里山の自然環境を学ぶ  
東京農業大学・里山景観保全活動

里山の景観を保全・創造し、自然環境を生かした地域づくりを目的とした東京農業大学カレッジ講座「里山景観保全活動」は、七月に二回、村内各地で活動が行われました。七月十日、十一日の二日間は、小野学園女子中学校（東京都品川区）の中学生など四十一人が参加しました。

初日は、落合地区で田の草取りを体験。土の感触や田んぼの中に生息する生き物などを観察しながらの体験となりました。夜にはホタルを観察し里山の環境を実感しました。二日目は、齋須寛一さん（新宿）の案内でハッチョウトンボやホタルの生息地などを観察し、里山の生態を学びました。

また、七月十七日から十九日までの三日間には、東京農業大学の学生四十三人が参加しました。一日目は、鈴木寛重さん（馬場）の指導で富田地区の田んぼの田の草取りを体験。また、夜にはホタルを観察し、里山の自然環境と生き物の関係を学びました。

二日目は、前日に引き続き田の草取りを行ったほか、館山公園内の散策ルートの除草作業や木製階段の設置に汗を流しました。三日目は、青生野地内にある仲田種苗園鮫川農場の見学や川遊びを行い、里山の自然を満喫しました。



左/作業後の休憩  
下/田の草取りを体験する中学生



上/田の草取りに汗を流す東京農業大学の学生  
右/館山公園に木製階段を設置



8

NEWS

民泊体験や有機農法を学ぶ  
大妻女子大学・農村体験交流事業

村との交流を行っている大妻女子大学（東京都千代田区）西成ゼミは七月三日、四日の二日間、落合地区で民泊体験を行いました。

初日は、落合地区の住民との夕食交流会が開かれ、地元で採れた野菜や郷土料理を味わい、地区住民との交流を深めました。交流会の後には、ホタルを鑑賞

し、水環境の保全に理解を深めました。二日目の朝は、県下一斉クリーンアップ作戦に参加。地域住民と一緒に道路の草刈りなどを行いました。その後、鈴木芳保さん（大石草）のほ場に移動し、ミニトマトの収穫や鈴木さんが実践している有機農法について学びました。



鈴木さんから有機農法について学ぶ学生

9

NEWS

生演奏で盛り上がったコンサート  
「寛ちゃんハウス」で音楽イベント開催

赤坂中野字東前田「寛ちゃんハウス」で七月十八日、音楽イベント「みんなあづばれおつけ

の森」が開かれました。みんなあづばれおつけの森実行委員会の主催。津軽三味線とドラムのコラボレーションを披露した郡山市出身の二人組ユニット「鬼灯（ほおずき）」や村内在住者で鮫川村を中心に演奏活動をしている三人組「案山子（かかし）」、福島中央テレビ「ゴジてれび」のお天気キャスター安部祐子さんの語りなどで会場は盛り上がりました。訪れた人たちは、コンサートやトークなど楽しいひとときを過ごしていました。



鬼灯（ほおずき）による津軽三味線とドラムの演奏

訪れた人たちは、コンサートやトークなど楽しいひとときを過ごしていました。